



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東名

上場会社名 日精樹脂工業株式会社

コード番号 6293 URL <http://www.nisseiushi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	16,268	17.0	1,121	32.8	736	28.0	560	19.2
24年3月期第2四半期	13,901	17.4	844	140.9	575	—	469	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 487百万円 (61.0%) 24年3月期第2四半期 302百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	28.17	27.98
24年3月期第2四半期	22.43	22.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	40,601	21,531	52.4
24年3月期	40,511	21,138	51.7

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 21,276百万円 24年3月期 20,949百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,300	3.4	1,300	△5.3	1,000	△35.0	900	△35.7	45.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更、修正再表示をご覧ください

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	22,272,000 株	24年3月期	22,272,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	2,379,834 株	24年3月期	2,379,834 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	19,892,166 株	24年3月期2Q	20,950,466 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要により、景気の回復の兆しが見えたものの、中国経済の変調等の世界経済の減速、長期化する円高の影響等から依然として厳しい状況が継続しております。

当社グループが所属する射出成形機業界におきましても、北米地域、国内では堅調に推移いたしましたが、長期化する円高の影響が企業収益を圧迫する等厳しい経営環境が継続いたしました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、主力である射出成形機の売上高が北米地域および国内で堅調だったことにより売上高合計は162億6千8百万円（前年同四半期比17.0%増）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上高が124億4千9百万円（前年同四半期比21.7%増）と堅調に推移したことに伴い、周辺機器売上高が12億6千万円（同32.0%増）、部品売上高が20億7千1百万円（同1.3%増）と増加いたしました。金型等の売上高は4億8千7百万円（同27.7%減）と減少いたしました。

利益面につきましては、射出成形機の売上高が堅調に推移したこと等から営業利益は11億2千1百万円（前年同四半期比32.8%増）と増加いたしました。しかし、長期化する円高の進行による為替差損4億6千4百万円を計上したこと等により、経常利益は7億3千6百万円（前年同四半期比28.0%増）、四半期純利益は5億6千万円（同19.2%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

(日本)

自動車関連および容器関連等で比較的安定した受注があったこと等から売上高（外部売上高）は89億1千9百万円（前年同四半期比12.0%増）、営業利益は7億1千5百万円（同138.0%増）となりました。

(アメリカ地域)

自動車関連およびOA・通信関連での売上が比較的好調だったこと等から売上高（外部売上高）は29億4百万円（前年同四半期比24.7%増）、営業利益は1億8千9百万円（同2.2%減）とほぼ横ばいとなりました。

(アジア地域)

東南アジアを中心に自動車関連および電子部品関連の売上が堅調であったこと、また中国においてOA・通信関連および電子部品関連の売上高が堅調に推移したこと等から売上高（外部売上高）は44億4千4百万円（前年同四半期比23.2%増）、営業利益は2億4千4百万円（同5.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産・負債および純資産等の状況

当第2四半期連結累計期間における総資産は、前連結会計年度に比べ9千万円増加し、406億1百万円となりました。主たる増加要因は、売上高増加に伴う受取手形及び売掛金の増加6億4千5百万円および仕掛品の増加6億1千5百万円であり、主たる減少要因は、商品及び製品の減少6億3千8百万円および原材料及び貯蔵品の減少1億1千3百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度に比べ3億2百万円減少し、190億7千万円となりました。主たる増加要因は、支払手形及び買掛金の増加1億8千1百万円および退職給付引当金の増加8千6百万円であり、主たる減少要因は、短期借入金の減少3千万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度に比べ3億9千2百万円増加し、215億3千1百万円となりました。主たる増加要因は利益剰余金の増加4億4千1百万円であり、主たる減少要因は為替換算調整勘定の減少6千万円であります。

② 連結キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、8億5千8百万円(前年同四半期実績は8千3百万円)となりました。このうち、キャッシュ・インの主たる要因は、税金等調整前四半期純利益7億3千6百万円および減価償却費3億9千3百万円、仕入債務の増加額5億4千3百万円であり、キャッシュ・アウトの主たる要因は、売上債権の増加額8億2百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、△4億7千2百万円(前年同四半期実績は4千2百万円)となりました。このうち、キャッシュ・アウトの主たる要因は、有形固定資産の取得による支出4億2千7百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、△3億1百万円(前年同四半期実績は△3億7千9百万円)となりました。このうち、キャッシュ・アウトの主たる要因は、ファイナンス・リース債務の返済による支出1億5千4百万円および配当金の支払額1億1千8百万円であります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前第2四半期連結累計期間に比べ25億7千4百万円増加し、71億7千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績を踏まえ、平成24年5月11日に公表しました業績予想を修正しました。詳細につきましては、本日公表の「平成25年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当社グループといたしましては、磐石な黒字経営体制の構築を図るため、製造・調達・販売各部門のグローバルな運営体制のもと、創業の原点への回帰と省エネ意識を徹底し、収益性を重視した経営を行ってまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社につきましては、該当事項はありません。

なお、特定子会社以外の子会社の異動につきましては、以下のとおりであります。

(アジア地域)

第1四半期連結会計期間において、タイ及び東南アジア地域における射出成形機事業の拡充を図るため、タイに生産子会社「ニッセイプラスチックマシナリー(タイランド)CO.,LTD.」を新規設立し、連結子会社としております。

この結果、平成24年9月30日現在では、当社グループ(当社及び当社の子会社)は、当社、連結子会社11社及び非連結子会社2社により構成されております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,456	7,472
受取手形及び売掛金	10,432	11,077
商品及び製品	4,738	4,099
仕掛品	1,462	2,078
原材料及び貯蔵品	3,411	3,297
未収入金	2,945	2,674
その他	593	598
貸倒引当金	△231	△231
流動資産合計	30,808	31,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,677	2,574
機械装置及び運搬具（純額）	320	718
土地	4,340	4,396
その他	865	530
有形固定資産合計	8,203	8,220
無形固定資産		
投資その他の資産	590	474
投資有価証券	639	554
その他	296	311
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	908	839
固定資産合計	9,702	9,533
資産合計	40,511	40,601
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,314	12,496
短期借入金	1,200	1,170
未払法人税等	189	94
引当金	254	325
その他	1,871	1,742
流動負債合計	15,829	15,828
固定負債		
退職給付引当金	2,755	2,842
その他	787	399
固定負債合計	3,542	3,242
負債合計	19,372	19,070

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,488	5,488
利益剰余金	11,815	12,256
自己株式	△1,141	△1,141
株主資本合計	21,524	21,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77	24
為替換算調整勘定	△652	△713
その他の包括利益累計額合計	△575	△688
新株予約権	24	48
少数株主持分	164	205
純資産合計	21,138	21,531
負債純資産合計	40,511	40,601

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	13,901	16,268
売上原価	10,224	12,168
売上総利益	3,676	4,100
販売費及び一般管理費	2,832	2,978
営業利益	844	1,121
営業外収益		
受取利息	4	7
受取配当金	7	7
その他	107	97
営業外収益合計	118	112
営業外費用		
支払利息	40	22
為替差損	335	464
その他	11	11
営業外費用合計	387	497
経常利益	575	736
特別利益		
有形固定資産売却益	3	—
特別利益合計	3	—
税金等調整前四半期純利益	579	736
法人税等	101	125
少数株主損益調整前四半期純利益	478	610
少数株主利益	8	50
四半期純利益	469	560

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	478	610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	△53
為替換算調整勘定	△156	△69
その他の包括利益合計	△175	△123
四半期包括利益	302	487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	309	446
少数株主に係る四半期包括利益	△6	40

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	579	736
減価償却費	402	393
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△26	4
賞与引当金の増減額(△は減少)	145	89
退職給付引当金の増減額(△は減少)	71	86
受取利息及び受取配当金	△11	△15
支払利息	40	22
売上債権の増減額(△は増加)	△234	△802
たな卸資産の増減額(△は増加)	△449	15
未収消費税等の増減額(△は増加)	301	138
仕入債務の増減額(△は減少)	△253	543
その他	△331	△118
小計	234	1,093
利息及び配当金の受取額	5	32
利息の支払額	△39	△25
法人税等の支払額	△116	△242
営業活動によるキャッシュ・フロー	83	858
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	125	—
有形固定資産の取得による支出	△21	△427
有形固定資産の売却による収入	10	0
無形固定資産の取得による支出	△39	△28
投資有価証券の取得による支出	△17	—
その他	△16	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	42	△472
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△18	△28
長期借入金の返済による支出	△153	—
配当金の支払額	△62	△118
セール・アンド・リースバックによる収入	13	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△159	△154
財務活動によるキャッシュ・フロー	△379	△301
現金及び現金同等物に係る換算差額	△71	△68
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△326	16
現金及び現金同等物の期首残高	4,924	7,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,597	7,172

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	7,964	2,328	3,607	13,901
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,712	1	1,007	5,720
計	12,677	2,329	4,615	19,622
セグメント利益	300	193	231	725

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	725
セグメント間取引消去	118
四半期連結損益計算書の営業利益	844

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	8,919	2,904	4,444	16,268
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,365	—	1,083	7,448
計	15,285	2,904	5,527	23,717
セグメント利益	715	189	244	1,149

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,149
セグメント間取引消去	△27
四半期連結損益計算書の営業利益	1,121

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。